

第2次中期経営計画「～More & Steady～ たゆまぬ前進」

平成21年4月より第2次中期経営計画「～More & Steady～ たゆまぬ前進」をスタートいたしました。お客さまとの接点強化とお取引先数の増加による着実な成長を目指すとともに、営業基盤強化に基づく質的成長へ転換し、収益力を一層強化してまいります。

紀陽銀行の
目指す銀行像

「お客さまから選ばれ続ける銀行」

お客さまの満足を第一とする心を大切に、お客さまの良き相談相手として
知恵を絞り、汗をかき行動する銀行を目指します。

第2次中期経営計画「～More & Steady～ たゆまぬ前進」

主要戦略 「営業基盤強化に基づく質的成長への転換」

地元エリアにおける競争優位の発揮

- 和歌山県内および堺・大阪府南部において経営資源を最大限に活用。
- お取引先数の増加を強く意識した営業推進を行う。

多様な顧客接点を生むための 効率的な営業体制の構築

- お客さまの満足度を最大限に高めるための営業体制を実現。

安定成長を支える組織態勢の強化

- リスク管理態勢の強化とコンプライアンスの徹底を図る。

顧客接点強化と
取引先数増加
による着実な成長

経営管理態勢の強化

公的資金返済に向けた
態勢整備の完了

紀陽銀行単体

目標項目		平成21年3月期 実績	平成22年3月期 実績	前期比
規 模	預金等残高(譲渡性預金含む)(末残)	3兆2,140億円	3兆4,148億円	2,008億円
	貸出金残高(末残)	2兆3,856億円	2兆4,515億円	659億円
	うちローン残高	8,116億円	8,544億円	428億円
	投資信託残高(末残)	1,145億円	1,549億円	404億円
収益性	コア業務純益	224億円	186億円	▲38億円
	コア業務純益ROA(コア業務純益/総資産)	0.65%	0.52%	▲0.13%
効率性	OHR(経費/業務粗利益)	74.42%	61.91%	▲12.51%
健全性	不良債権比率	3.96%	3.79%	▲0.17%

第2次中期経営計画 平成24年3月期 (計画)

3兆4,500億円以上
2兆6,000億円以上
9,300億円以上
1,650億円以上
240億円以上
0.66%以上
60%台前半
3%台

紀陽ホールディングス連結

目標項目		平成21年3月期 実績	平成22年3月期 実績	前期比
収益性	当期純利益	14億円	58億円	44億円
健全性	自己資本比率	10.96%	10.90%	▲0.06%
	TierI比率	8.16%	8.22%	0.06%

第2次中期経営計画 平成24年3月期 (計画)

120億円以上
11%以上
8%以上